

ショパン国際ピアノ・コンクール優勝から一年
世界を魅了した音は、時を経ていま、さらに深く息づく

Eric Lu

エリック・ルー ピアノ・リサイタル

延期公演

2027 1/20 (水) 19:00 開演
(18:15開場)

Wednesday 20, January 2027 7:00 p.m.

京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ

ブラームス : 主題と変奏 ニ短調 op. 18b (弦楽六重奏曲第1番より)
ラフマニノフ : 13の前奏曲集 op. 32から 第5番 ト長調
10の前奏曲集 op. 23から 第5番 ト短調
絵画的練習曲集「音の絵」 op. 33から 第3番 ハ短調
ショパン : ノクターン ハ短調 op. 48-1
ポロネーズ第7番 変イ長調 op. 61「幻想ポロネーズ」
シューマン : 子供の情景 op. 15
プロコフィエフ : ピアノ・ソナタ第7番 変ロ長調 op. 83「戦争ソナタ」

Photo by Anna Skzlener

Ticket 一般 5,000円 会員* 4,500円 学生券* (24歳以下) 2,500円 (全席指定)

★ 京都コンサートホール・ロームシアター京都Club、京響友の会が対象。 * 学生券でご入場の際は、学生証など年齢がわかる身分証明証をご持参ください。

サポーター・パートナー会員(最速先行予約や一部割引適用等の特典あり)の詳細はホームページ(<https://rohmtheatrekyoto.jp/supporter/>)をご覧ください。

本公演は2026年3月1日(日)の延期公演です。3月1日の公演のチケットをお持ちの方は、そのまま券面に記載があるお席でご鑑賞いただけます。

チケットの 京都コンサートホール・チケットカウンター
お取扱い 075-711-3231 (10:00~17:00/第1・3月曜休館 ※休日の場合はその翌平日)

オンラインチケット購入 (24時間いつでも購入可能！)
<https://kyotoconcerthall.org/ticket/>

ロームシアター京都・チケットカウンター
075-746-3201 (10:00~17:00/年中無休 ※臨時休館日等により変更の場合あり)

■ チケット発売日
会員先行：8月23日(日) 10:00~
一般発売：8月30日(日) 10:00~

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※都合により内容等変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※公演中止以外の曲目などの変更による払い戻しはいたしませんので、
あらかじめご了承ください。

※ご購入後のキャンセルや座席の変更はお受けできません。

主催：合同会社ノヴェレッテ
共催：京都コンサートホール(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
京都市

後援：村田機械株式会社
協力：株式会社ワーナーミュージック・ジャパン

 京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL

Message

2027年1月に日本を再び訪れることを、心から楽しみにしています。今回は、聴衆の方々がピアノ・リサイタルで触れる「生演奏の体験」を強く意識してプログラムを組みました。名前が並んでいる作曲家たちは偶然に選ばれたように見えるかもしれませんが、私の狙いは、皆さまに多彩な音楽体験をお届けすることにあります。そこには幻想的な音楽や幽玄な音楽も含まれますが、いずれにせよ、プログラムが一つの音楽様式に長くどまって停滞することはありません。

ブラームスが自作の弦楽六重奏曲をもとに書いた《主題と変奏》は、リサイタルの幕開けに打ってつけの傑作だと確信しています。この曲の冒頭は、聴き手の胸にすぐさま染み入ります。しかし音楽は一転して、うねるように様々な起伏を乗り越え、さらに急転して壮大な物語のような様相を呈します。そして長調へと至り、ブラームスの晩年以前の作品群の中では最も幽玄な響きと共に締めくくられます。

ラフマニノフは、かねてから独奏曲の世界を深く探求してみたいと思っていた作曲家です。今回はあまり欲張りすぎず、ブラームスからの流れを巧みに展開できる作品を選びました。そこからは、新鮮な空気が流れ込んだかのようなコントラストや、リズム的・技巧的な高揚感が生じます。ラフマニノフが遺した小品の中でも殊に奥深く主情的な小品の一つ《音の絵 ハ短調》をお楽しみいただきたいと思います。

もちろん、ショパンも欠かせません！今回は、彼の最も力強いノクターンの一つと、おそらく彼の最も感動的な一曲《幻想ポロネーズ》を選びました。私にとって《幻想ポロネーズ》は、どれほど探求を重ねても決して飽きることのない曲です。

プログラム前半の数曲とは対照的なシューマンの《子供の情景》を、後半の冒頭に置きました。この曲は純朴に始まりますが、終盤に向かうにつれて極めて感動的な音楽に転じ、あの素晴らしい《詩人のお話》で締めくくられます。そしてリサイタルの最後を飾るのは、それまでのプログラムの流れと鮮烈な対比をなす、プロコフィエフのピアノ・ソナタ第7番です。

この音楽の旅へ、日本の聴衆の皆さまが私と共に臨み、楽しんでくださることを願っています。皆さまとの再会の日を、今から心待ちにしております！

エリック・ルー

Profile



エリック・ルー Eric Lu, Piano

1997年アメリカのマサチューセッツ州生まれ。2025年のショパン国際コンクールで優勝。2018年にはリーズ国際コンクールでも優勝した。思慮に富んだ、詩情あふれる力強い演奏により、すでに世界の音楽シーンでも際立ったアーティストの一人として定評を得ている。

シカゴ響、ボストン響、ロンドン響、フィンランド放送響などのオーケストラや、ムーティ、ルイーゼ、ガードナーらの指揮者と共演し、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス、シャンゼリゼ劇場などでリサイタルを行っている。ロンドンのウィグモアホールでは7年連続でリサイタルを開き、BBCプロムスやラ・ロック・ダンテロン音楽祭などにも出演。

ワーナー・クラシックスと専属契約を結び、シューベルトのソナタ集や最新盤の即興曲集は国際的な多くの賞を受賞している。

繊細で優美な音色が紡ぐ、エリック・ルーの心揺さぶる演奏



SACDハイブリッド

シューベルト：
即興曲集 作品90&142

収録曲

シューベルト：4つの即興曲 作品90/
4つの即興曲 作品142
(2024年録音)

WPCS-13885 ¥3,410(税込)



SACDハイブリッド

ショパン：24の前奏曲 他

収録曲

ショパン：24の前奏曲 作品28
ブラームス：3つの間奏曲より 第1番
作品117-1
シューマン：主題と変奏《幽霊変奏曲》
Wo24 (2019年録音)

WPCS-28508 ¥3,300(税込)



SACDハイブリッド

シューベルト：ピアノ・ソナタ
第14番・第20番 他

収録曲

シューベルト：ピアノ・ソナタ 第20番
イ長調 D959/アレグレット ハ短調
D915/ピアノ・ソナタ 第14番 イ短調
D784 (2022年録音)

WPCS-28509 ¥3,300(税込)

リーズ国際ピアノ・コンクール2018 優勝記念アルバム

輸入盤 9029.555215 オープン価格



詳しい作品情報はこちら▶



WARNER
CLASSICS